ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」
国指定重要無形民俗文化財

古川祭「屋台曳き揃え」

平成30年4月19日(木)、20日(金)屋台主事 三光台組

古川の屋台（やたい）は、神輿行列の露払いの役割を持つ。明治時代までは実際に神輿行列の先導をしていたが、大変な労力が必要なことから、現在は各屋台の名前を記した旗（台名旗）がそれに代わる。
古川の屋台は東西文化融合の結晶といわれており、江戸からもたらされた屋台が、飛騨の匠の技量によって高められ、京都のからくり人形が加わることで独自の形となった。ここに塗師の技術や京都の金具、織物が用いられて、屋台芸術が花開くことになる。
19日、9台の屋台はそれぞれの地域で曳行（えいこう）される。明けて20日は、取決めた場所で屋台が曳き揃えられる。磨き上げられた漆や彫金、木彫装飾など、技術の粋を極めた美しさは静かで情緒ある古川の町並みによく似合う。辻々では青龍台、麒麟台のからくり、白虎台の子供歌舞伎の奉納があり、絢爛豪華な時代絵巻を展開する。
夜に行われる「夜祭」では、屋台が提灯を灯しながら曳行する。小さく揺れる提灯に照らし出された屋台は、日中とは違った表情を見せる。

古川祭19日、20日「屋台曳き揃え」のご案内

屋台曳き揃え・曳行進行予定

19日 日中各屋台がそれぞれの町内を曳行

20日
- 8:00 まつり広場①に曳き揃え
- 10:30頃 大横丁通り②に向け曳行
- 11:00頃 大横丁通り②に曳き揃え
- 13:30頃 今宮橋付近③に向け曳行
- 14:00頃 今宮橋付近③に曳き揃え
- 14:30頃 夜祭準備の為解散（各屋台蔵へ）

夜祭
- 18:00 弐之町通り④に曳き揃え
  その後、提灯を点灯し⑤へ向け曳行
- 19:00 弐之町通り⑤に曳き揃え
- 19:30 各屋台蔵へ曳き別れ

※①～⑤は案内図の屋台曳き揃えの位置を示しています。
※屋台曳き揃え・曳行は、天候等の都合で予定が変更されることがありますのでご了承ください。（雨天中止）

獅子舞・からくり・子供歌舞伎 奉納予定

（からくり：青龍台・麒麟台、子供歌舞伎：白虎台）

19日 それぞれの町内にて、数回奉納されます。（8:00～16:00の間）
※ 19日の雨天時には、不定時に各屋台蔵（青龍台、麒麟台、白虎台）にて奉納されます。

20日 **晴天時** 8:30 1回目 まつり広場 ①
11:30 2回目 大横丁通り ②
雨天時 各屋台蔵にて奉納されます。

※ 当日、奉納時間が変更になることもありますので、ご了承ください。
※ 両日の奉納時間等の詳細情報を各観光案内所にて、ご案内しますのでお気軽にお問い合わせください。

4/20（金）

屋台曳き揃え・曳行順路、車両通行規制案内図

4月20日（本楽祭）子供歌舞伎・獅子舞・からくり奉納予定時刻

第1回 まつり広場

1. 神楽台組（獅子舞）	8:30 ～	9:00頃
2. 青龍台組（からくり）	9:00 ～	9:20頃
3. 麒麟台組（からくり）	9:20 ～	9:40頃
4. 白虎台組（子供歌舞伎）	9:40 ～	10:00頃

第2回 大横丁通り

1. 白虎台組（子供歌舞伎）	11:30 ～	11:50頃
2. 神楽台組（獅子舞）	11:50 ～	12:20頃
3. 麒麟台組（からくり）	12:20 ～	12:40頃
4. 青龍台組（からくり）	12:40 ～	13:00頃

JR高山本線時刻表

運行日：平成30年4月19日(木)

下り	（特急ひだ13号）	（普通）	（普通）	限定ひだ5号（臨時列車）	（普通）	（普通）	（普通）
高　山（発）	17:19	17:51	18:51	19:31	19:51	20:55	22:51
上　枝（発）	↓	17:56	18:56	↓	19:56	21:00	22:57
飛騨国府（発）	↓	18:03	19:03	↓	20:03	21:07	23:04
飛騨古川（着）	17:32	18:07	19:07	19:45	20:07	21:11	23:07
角　川（着）	↓	18:27	－	－	20:21	21:26	23:21
坂　上（着）	↓	18:33	－	－	20:27	21:32	23:27
猪　谷（着）	18:14	18:58	－	－	21:04	21:58	－

上り	普通	普通（臨時）	普通（臨時）	普通	普通（臨時）	普通（臨時）	普通（臨時）
飛騨古川（発）	19:14	20:25	21:03	21:28	22:20	23:08	23:54
飛騨国府（発）	19:18	20:30	21:12	21:33	22:24	23:14	23:58
上　枝（発）	19:25	20:37	21:19	21:40	22:32	23:21	00:06
高　山（着）	19:30	20:42	21:24	21:45	22:37	23:26	00:11

濃飛バス（路線バス）時刻表

運行日：平成30年4月19日(木)「一部20日(金)」
バス乗車運賃（古川～高山）：370円 ※深夜料金（古川～高山）：510円

高山→古川→神岡								※深夜料金
高山	17:40	18:10	18:40	19:10	19:40	20:40	21:40	※22:40 ※23:40
古川	18:12	18:45	19:12	19:45	20:10	21:15	22:10	※23:10 ※24:10
神岡	－	19:30	－	20:30	－	22:00	－	－ －

神岡→古川→高山								
神岡	16:55	－	－	18:25	－	－	－	－
古川	17:40	18:10	18:40	19:10	20:00	21:00	22:10	※23:10 ※24:10
高山	18:15	18:44	19:14	19:45	20:30	21:30	22:40	※23:40 ※24:40

■お問い合わせ
（古川祭当日はお問合せ多数のため、電話が繋がりにくくなりますことを、ご了承下さい）
（一社）飛騨市観光協会 TEL0577-74-1192
飛騨市役所観光課 TEL0577-73-7463
飛騨市観光案内所 TEL0577-73-3180

神楽台（獅子舞）
上段の人形が恵比寿・大黒様、下段の人形が恵比寿・大黒様を象徴する金鯛・鯛を抱えた子供の姿を表している。獅子舞は、獅子と天狗が登場し、獅子は天狗の導きで、神楽を奏でる。獅子は、獅子の頭を高く掲げ、多くの人々を魔除けとする。

白虎台（子供歌舞伎）
下段が高くなっている。飛騨絵巻の物語を踏まえ、「白虎の子」の名前の通り、「白虎」が生まれ、成長し、大暴れ、大活躍する物語。子どもが「生」の人形を演じる。

鳳凰台（からくり）
立派な金鳳凰の舞が見事な見台。見世物を表した「見世物」の人形が、「見世物」の人形を演じる。

龍笛台（からくり）
古川祭の舞台の中で、一番大きな屋台。屋台は、獅子出し台の上に、獅子が乗っている。

三番叟台（からくり）
明治37年の古川大火により大部分を焼失。現存するのは、女三番叟の人形と胴体と組立式の屋根のみ。三番叟の人形と胴体は、「三番叟」の名前を冠に、三番叟にして、多数加工しています。

三光台（からくり）
江戸時代末期、神社祭礼の設計により、「動く人形」を取り入れた屋台。「三光」は、「日」、「月」、「星」の三つの光を表わしたもの。「三光」は、「日」、「月」、「星」の三つの光を表わしたもの。

青龍台（からくり）
黒塗りに金箔模様の優美な美しい外観。「龍」の名前の通り、「龍」の人形が、「龍」の人形を演じる。

宮本組（人形劇）
宮本組は、宮本八幡神社の氏子。獅子舞は、「獅子」の名前の通り、「獅子」の人形が、「獅子」の人形を演じる。

清曜台（からくり）
下絵に分離のとされる「屈曲子」、清曜台は清水と輝きという意味で、雅やかな屋台。竹の工法で、「竹」の名前の通り、竹の工法で、竹の工法で、竹の工法で